

浄心寺だより

発 行

浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081

笠岡市笠岡2065

電話(0865)62-2623

FAX(0865)62-2595

振替01260-9-13760

前任職より新住職へ

儀式用念珠と住職公印が引き継がれました



浄心寺第19世住職継職法要つとまる

平成二十八年三月二十七日

継職法要御礼

このたびの浄心寺第十九世住職継職法要にあたっては、遠近各地より総勢四百名近くもの多くの方々にお参り頂きました。このような大法会が無事勤まりましたことは、ひとえに門信徒をはじめ多くのみなさまのお蔭であります。ここに厚く御礼申し上げます。

継職法要実行委員のみなさまをはじめ、役員の方々には何度も当寺に足を運んでいただき、この日に備えてまいりました。また、法要をとりしきる会奉行の杉原さま、補佐役である法務員の三次さま、松井さまのご指導の下、中原三法堂さま、石井写真館さまにもご協力いただいて、多くの準備を着実に進めてまいることができました。

役員のみなさまには十分に法要にご参加いただけなかった方も多く、大変申し訳ありませんでしたが、おかげさまで法要を円滑に進めることができました。大きな混乱もなく参拝者に気持ちよくお参りいただけたのはそうした陰ながらのご尽力のたまものであると感謝しています。

また、稚児行列にご参加いただき法要に華を添えていただいた方々にも、御礼申し上げます。これまで当寺とご縁の薄かったみなさまにも、今後は浄心寺および門信徒会の活動にふるってご参加いただけますようお願い申し上げます。

みなさまには先代に変わらぬご指導、ご協力をたまわりますことをお願い申し上げ、御礼とさせていただきます。

浄心寺住職 釋明雅

法要特集



浄心寺第十九世住職繼職法要ならびに阿弥陀堂落成法要、鐘楼屋根山門等修復記念法要が三月二十七日に勤まりました。心配された空模様も次第に晴天となり、予定通り行事が進行しました。

稚児行列には七十一名が参加、九時に岡山龍谷高校を出発して新旧住職や法中の方々、総代とともに市役所前の大通りを

通って浄心寺へと向かいまし



◀ 稚児行列



▲ 仏旗を先頭に龍谷高校を出発!



▶ ご法中のみなさんも加わって



▼ 稚児が全員集合

繼職法要の写真を販売中

稚児行列をはじめ、法要、式典のスナップ写真を本堂にて掲示販売しています。お早めにお越しいただき、ご注文ください。

● 料 金 1枚80円
(集合写真は800円)

● 期 限 5月31日

ただし、法事などで本堂を使用中の場合はお待ちいただくことがあります。





▲ 親子で仲よく行進



▲ 境内に帰ってくる仏の子どもたち



▲ 役員のみなさんのお出迎え

宗祖降誕会

5/14(土)13:30より

- ◆ 法要『和訳正信偈』
- ◆ 浄心寺女声コーラス「コール清風」
- ◆ 上方落語 笑福亭生高 師匠



住職継職



▲ 浄心寺に到着



▲ 住職と坊守、2代そろって



十時から継職法要が始まりました。前住職が新住職に念珠と住職印を引き渡す継承式につづき、水川美苑ちゃんと藤井来光ちゃんによる献華・井上莉渚さんと小林幸愛ちゃんによる献灯、津田慧人くんと津田海慈くんによる献香が行われました。そして、新住職による導師のもと、十か寺の組内法中とともに無量寿経をおつとめました。



▲わたしたち浄心寺の法灯が引き継がれました



献香

▲香わしいかおりがお堂を満たします



献華

▲仏さまをお花でお飾りします



献灯

▲智慧のともしびを捧げます



◀ 無量寿経作法のおつとめ



▲ 柄香炉を保持し登礼盤する新住職

▼ 中尊前の周囲を巡って行道のご法中がた



◀ 備中里組のご法中がたなど多くの僧侶のみなさんが出勤してくださいました

▼ 正式にお荘厳された中尊前



研修旅行のご案内

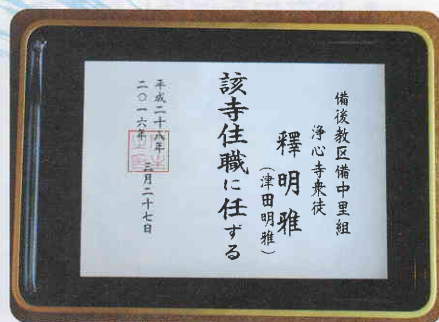
- 期 日 6月4日(土) 日帰り
- 訪問先 本願寺広島別院、呉市海事歴史科学館、酒工房せせらぎ
- 参加費 7,000円 (広島別院へのお供えなどを含みます)
- 募集員数 45名 (大型バスの定員)
- 参加申込 5月20日までに浄心寺へ
定員になり次第しめぎります



▲ 前坊守と新坊守

十一時から記念式典。住職の許認状の授与、本願寺総長からの祝辞、報恩寺ご住職による備中里組からの祝辞、記念事業に携わった中村建築研究所、岡寄寺社工務店、豊本善隆氏への感謝状授与ののち、前住職退任の辞、新住職就任の辞、総代謝辞と続きました。最後に真宗宗歌を一同で唱和。

▶ 本願寺総長より祝辞
報恩寺住職代読



▲ 住職許認状



▲ 中村建築研究所さまへ感謝状授与

▶ 前住職と新住職の入堂



▼ 来賓の方々



▶ 新住職あいさつ



和町、教専寺ご住職の福間義朝



◀ 前住職あいさつ

十一時四十分からは三原市大和町、教専寺ご住職の福間義朝
師によるご法話を拝聴しました。つねに私たちを抱きとつて見放さない、阿弥陀如来の慈悲の心について、身近な例話を引き合いに、わかりやすく感動的にお話しくださいました。
十二時過ぎには聚園および礼拝堂にて祝賀膳の席にお通りいただきました。役員一同も片づけの後、お膳に通りました。
無事この大法会が勤まったことに新住職一同安堵するとともに、今後に向けて決意を新たにしました。



◀ 内海義郎会長謝辞



▲ 福間義朝師の記念法話

▶ 総代一同



▲ 祝賀膳の準備中

還 浄 (げんじょう)

南部	西野	山下	中村	黒尾	鈴鹿	青江	花生	柚木	正木	四十	藤井
敦子	静江	久司	悠美子	幸夫	和子	政男	次之	知政	力ズエ	万幸恵	實
4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
1	31	23	8	8	6	4	4	28	25	16	7
94	100	86	100	93	88	69	92	90	95	94	89
福山市	浅口市	吉田	殿川	倉敷市	倉敷市	一番町	十一番町	福山市	春日台	西大島	新横島

阿弥陀堂落慶法要



▶ 新築された阿弥陀堂

◀ 豊本善隆氏作製による
堂内のステンドグラス



▲ 組内の法中がたとおつとめ

ありがとうございます

こぶし
辛夷の木が
贈られる



このたびの継職法要を記念に当寺の仏教婦人会より辛夷(こぶし)の木が贈られ、門前に植樹されました。

辛夷は新潟県上越市にある親鸞聖人のご令室・恵信尼さまのご廟所に植えられてあることから、仏教婦人会を象徴する花として親しまれています。

天水桶の台座が石造りに

施主・コウケン 高田文彦様

本堂前の天水桶の台座がこのたびの記念法要に併せ、きれいに磨き上げられた石造りの台座に造りかえられました。

初参式のおさらい

初参式とは、お子さまが生まれて初めてお寺にお参りし、尊い縁によつて恵まれた新しい「いのち」を享けたことを阿弥陀さまの尊前でご家族や縁ある方々と共にお祝いし感謝する大切な儀式です。

対象 生後3ヶ月以上から

就学前の乳幼児

日時 ◆ 5月15日(日) 午前10時

会場 ◆ 浄心寺本堂

参加費 ◆ 1,000円

浄心寺仏教婦人会

阿弥陀堂ご利用希望の方へ

阿弥陀堂の利用規約ができましたので、ご希望の方は浄心寺までお問い合わせください。

編集後記

春風に若葉が薫る候となりました。3月の継職法要も恙なくおわり、私たちの浄心寺も新しい門出を迎えることができました。可愛い稚児行列、厳肅な継職法要、壮麗な阿弥陀堂、新装になった堂宇など、写真グラビア特集としました。

降誕会、研修旅行、初参式等々の募集、その他をお知らせする第115号をお届けいたします。

(編集委員)